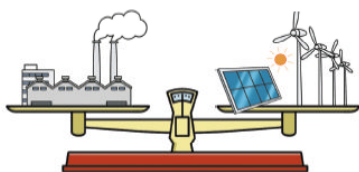


京都メカニズムオープンセミナー 炭素市場の新たな潮流 ～カーボン・オフセットとコベネフィット・アプローチ～

日 時: 2008年3月26日(水)10時～16時(受付開始9時30分～)
午前の部 10時～12時
午後の部 13時～16時
場 所: 小田急ホテルセンチュリーサザンタワー21階
定 員: 午前・午後の部 各50名
参加費: 無料
主 催: 環境省
京都メカニズム情報プラットフォーム事務局(OECC)



<午前の部:10時～12時> カーボン・オフセットの現状と今後の動向

カーボン・オフセットを用いた商品開発をご検討中の方々に向けて、世界におけるカーボン・オフセットの現状や日本におけるカーボン・オフセットの動向を紹介するとともに、日本における先進的取組事例や今後の動向について第一線の声をお伝えします。

- | | |
|-------------|--|
| 10:00-10:05 | 開会のあいさつ
(社団法人海外環境協力センター主任研究員 加藤 真) |
| 10:05-10:20 | カーボン・オフセットに関する国内外の動向と我が国における指針について
(環境省地球環境局温暖化対策課市場メカニズム室長 高橋 康夫氏) |
| 10:20-10:35 | 海外のカーボン・オフセット事例の紹介
(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社環境・エネルギー一部主任研究員 竹田 雅浩氏) |
| 10:35-10:50 | 業界初の「CO ₂ 排出権付き飛脚宅配便」
(佐川急便株式会社営業部長 別所 規至氏) |
| 10:50-11:05 | エスパルスエコチャレンジ
(株式会社エスパルス広報室長 うまごえ 尚子氏) |
| 11:05-11:20 | オフセット商品の信頼性:現状と今後の方向性
(ビューローベリタスジャパン株式会社地球環境グループ部長 仲尾 強氏) |
| 11:20-12:00 | 質疑応答 |

＜午後の部： 13時～16時＞
コベネフィット・アプローチ
～途上国における水・大気・廃棄物分野の改善
からみた温暖化対策～

コベネフィット型温暖化対策・CDMを推進するために、途上国の水・大気・廃棄物分野の環境改善を出発点に温暖化対策を捉え直し、コベネフィット型対策を実現していくための課題と可能性について探ります。

- 13:00-13:05 開会のあいさつ(社団法人海外環境協力センター 加藤 真)
- 13:05-13:25 コベネフィット・アプローチとはーローカルなニーズに対する我が国の貢献について
(環境省水・大気環境局 藤塚 哲郎氏)
- 13:25-13:45 コベネフィット・アプローチの必要性と可能性
(パシフィックコンサルタンツ株式会社 山田 和人氏)
- 13:45-14:05 コベネフィット・アプローチと排出権事業
(三井物産株式会社 西川 淳也氏)
- 14:05-14:25 ODAとコベネフィット・アプローチ
(国際協力銀行 須藤 智徳氏)
- 14:25-14:45 質疑応答
- 14:45-15:00 休憩
- 15:00-16:00 パネルディスカッション「コベネフィット・アプローチの推進に向けて
～途上国における環境改善と温暖化対策～」
モデレーター: 平石 尹彦氏 (財地球環境戦略研究機関)
パネリスト : 藤塚 哲郎氏 (環境省)
山田 和人氏 (パシフィックコンサルタンツ(株))
西川 淳也氏 (三井物産(株))
三浦 一彦氏 (鹿島建設(株))
須藤 智徳氏 (国際協力銀行)
川西 正人氏 ((独)国際協力機構)
水野 勇史氏 (財地球環境戦略研究機関)

メールマガジン「京メカExpress」

京都メカニズム情報プラットフォーム事務局では、メールマガジン「京メカExpress」(無料)の配信を始めました。
京都メカニズム等に関する国内外のイベント情報・最新の動向等々についての情報をお届けします。

配信ご希望の方は、京都メカニズム情報プラットフォーム(www.kyomecha.org)のトップページにある「京メカExpress 配信登録」からお申し込みください。
ご登録をお待ちしております。



【問合せ】 京都メカニズム情報プラットフォーム事務局

海外環境協力センター(OECC)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-8 芝公園アネックス7階

Email: info@kyomecha.org

URL: www.kyomecha.org